



# 米商進路だより

令和5年1月6日発行  
山形県立米沢商業高等学校  
進路指導部（第26号）

## 《 新たな気持ちで！ 》

令和5年が始まりました。今年は卯年です。調べてみると、卯（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれており、他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。3年生は間もなく新たな出発を迎えますが、いろんなことにチャレンジしてほしいと思っています。

さて、2学期終業式で校長先生が卒業生の話をしておられました。クラスのためにケーキを作って仲間に食べてもらうという話は心が温まるだけでなく、仲間を思いやる気持ちが溢れている話でした。皆さんは、クラスのために仲間のために心を動かされたり、協力したりしたことはありますか。人のために何かをするというのは勇気があるものです。行動力も在学中に磨いてください。

私がクラス担任をしているときの話です。担任をしているときに心掛けたことの一つに、登校日に学級だより（学級通信）を作成し、朝のSHR時間のときに読んでもらうことです。1年に200回程度発行していました。出張のときはあらかじめ作成し、代理の先生にお願いをしておきます。裏面には、新聞記事や学校行事等があれば掲載して生徒の活躍の様子を伝えることを目的に発行していたのです。

また、「学級裏だより」と称し生徒が書く欄を裏面に定期的に設けていました。テスト、行事、部活動、検定等の学校に関わるものから家庭での出来事も振り返って書いてもらいました。初めのうちは、書くことができなかつた人も慣れてくると文章が上手になり、いつしか「次のテーマは???'と聞かれるときもありました。下記はそのときの一部抜粋の記事です。

### 【 鶴城祭までの道のり 】（文章は当時のまま）

10月4日と5日の鶴城祭に向けて毎日遅くまで準備を頑張りました。朝の合唱練習から始まり、昼にも合唱練習、放課後になるとダンスやクラス展示の準備と疲れましたが充実した濃い日々を過ごしましたね。1組の鶴城祭に向かう姿勢は、どのクラスよりも熱いもので、遅刻をする人が1人もいなかったことは、当たり前のことかもしれませんがすごいことだと思います。これぞ「一つのことに向かって頑張る」ってことだと実感しました。合唱・ダンス・クラス展示とも完成度の高いものに仕上がりに、1組の団結力が目に見えた気がします(^ ^)。何と言っても結果発表からの時間…、進学試験だった〇〇ちゃんが間に合いみんなで1位を祈りましたね！合唱3位、ダンス3位、クラス展示1位、総合1位、いちばんになれて本当にうれしかったですね。そしてHR！卒業式なのかと思うほど感動のものになり、泣いて泣いて泣いて1組で本当に良かったと思う人、たくさんいると思います。鶴城祭の思い出は、紙面1枚では表せないほど思い出深いものになり、それと同時に一生忘れられない行事になりました。みんなありがとう！

上記の原稿を記載してくれた卒業生は先輩からのメッセージを担当してくれたり、先日のもちりんごパンの発売と同時に購入をしてくれて囲み取材も引き受けてくれました。

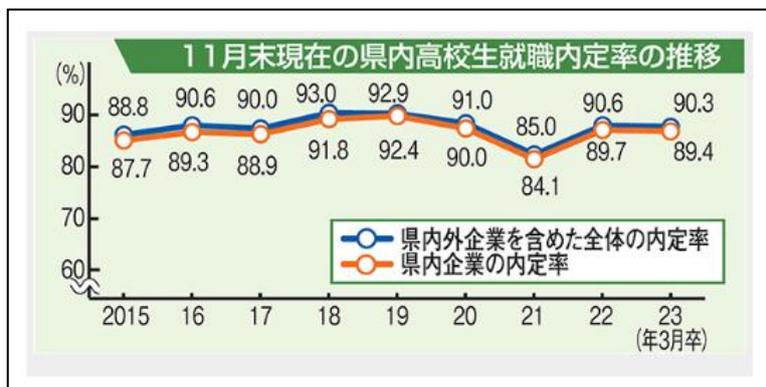
## 県内高校生内定率 90.3%・11月末 人手不足背景に高水準

令和4年12月の山形新聞に下記の記事が掲載されていました。コロナ禍で求人を控えていた企業が採用枠を広げ多くの高校生を必要にしていることが改めて浮き彫りになりました。高校で学習した内容を活かすことができる“即戦力”だけでなく、優秀な“人財”にするために“育成”に力を入れている企業が目立っています。1・2年生は将来の自分を考えるきっかけを作ってみてはどうでしょうか。

山形労働局は26日、2023年3月卒業予定の県内高校生の就職内定率（11月末現在）が90.3%になったと発表した。前年同期を0.3ポイント下回ったが、統計を取り始めた1995年度以降で6番目の高水準。少子化や進学率の上昇で就職希望者が減る中、企業の人手不足感などを背景に求人数は増えており、県内求人倍率は3.89倍で過去最高となった。

採用選考は令和4年9月16日にスタート。2023年3月卒業の高校生の就職希望者（自営、縁故、公務員を除く）は前年同期比1.2%減の2035人で、うち県内企業への就職希望者は3.7%減の1648人。11月末時点の全体の内定者数は1838人で、このうち県内は80.1%の1473人。県内内定率は89.4%だった。

県内企業の求人数は15.4%増の6410人。主要産業別では、製造業が18.9%増の2216人、建設業が1.2%増の1314人、運輸・郵便業が61.4%増の741人、卸・小売業が5.1%増の637人となっている。同労働局は引き続き、未内定の生徒への個別支援に力を入れるとともに、仕事の魅力を高校生に伝えられるよう企業側への支援も行っていく。地域別の就職内定率は、置賜95.8%。県内求人倍率は置賜3.98倍だった。



3学期は検定試験の繁忙期で1年間の総決算と言っても過言ではありません。目標に到達するために、限られた時間を有効に活用するための工夫をしてみてください。公共交通機関を利用している人は、「バス」や「電車」の中、冬期間は送迎される人が多くなることから車中、家に帰ってからの情報機器利用時間の削減等、今やるべきことを行動に移すことで合格が見えてくるものです。

期日	曜日	検定名	講習
1月22日	日	第95回簿記実務検定	1・2年生
1月29日	日	第68回情報処理検定	1・2年生
2月5日	日	第37回商業経済検定	
2月26日	日	日商簿記検定	

※ 漢字検定、数学検定等の試験にも挑戦してはどうでしょうか???